

製品名: TP53INP2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00533**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 24 kDa; Observed MW: 24 kDa

抗原情報

遺伝子名	TP53INP2
別名	TP53INP2; C20orf110; DOR; PINH; Tumor protein p53-inducible nuclear protein 2; Diabetes and obesity-regulated gene; p53-inducible protein U; PIG-U
遺伝子 ID	58476
SwissProt ID	Q8IXH6
免疫原	抗血清は、ヒト TP53INP2 の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

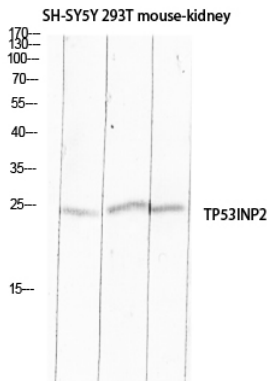
背景

転写とオートファジーの二重調節因子。

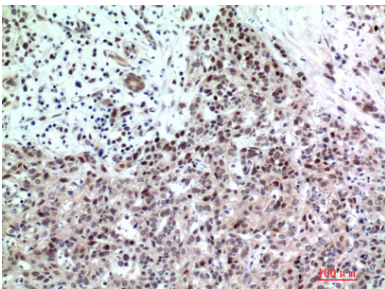
研究分野

細胞生物学

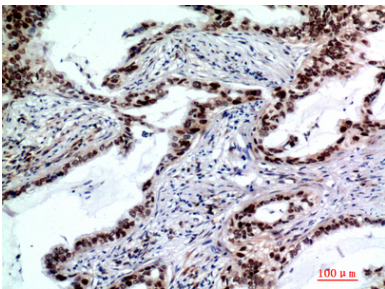
画像データ



TP53INP2 抗体を使用した SH-SY5Y、293T、マウス腎臓溶解物中の TP53INP2 のウエスタンブロット分析。



TP53INP2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



TP53INP2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。